

## 1. アスファルト防水工事における法定福利費率の計算式

[平面部]	※1	※2	※3		※4	
設計労務単価(a)		法定福利費率(b)	歩掛	m <sup>2</sup> 当りの法定福利費	平均設計単価	法定福利費率(i)
防水工	×	0.16168	(c)	(d) + (f)	(h)	(g) ÷ (h) × 100
普通作業員	×	0.16168	(c)	= (g)		

[立上り部]	※1	※2	※3		※4	
設計労務単価(a')		法定福利費率(b')	歩掛	m <sup>2</sup> 当りの法定福利費	平均設計単価	法定福利費率(i')
防水工	×	0.16168	(c')	(d') + (f')	(h')	(g') ÷ (h') × 100
普通作業員	×	0.16168	(c')	= (g')		

[アスファルト防水工事における平面部と立上り部の施工面積比率]	※5
平面部	84.1% × (i) = (j)
立上り部	15.9% × (i') = (j')

[アスファルト防水工事における法定福利費比率]

$$(j) + (j') = X$$

- ※1. 2023年度公共工事設計労務単価を記載例として掲載(5頁)  
 ※2. 2023年度の各保険の保険料率について(2頁) [東京都の場合]  
 ※3. 「工事歩掛要覧」(改訂26版) [経済調査会刊] を記載例として掲載  
 ※4. 日本防水材料協会(JWMA)のメーカー5社平均値を記載例として掲載(4頁)  
 ※5. 防水工事現場における平面部と立上り部の施工面積比率について(4頁)

## 2. 合成高分子ルーフィングシート防水の法定福利費率の計算式

[平面部]

※1	※2	※3
平均労務費	× 地域調整率 × 法定福利費率(b)	= m <sup>2</sup> 当りの法定福利費
(a)	0.16168	(c)
		m <sup>2</sup> 当りの法定福利費
		÷ 平均設計単価
		(d) × 100
		法定福利費率
		= (e)

[立上り部]

※1	※2	※3
平均労務費	× 地域調整率 × 法定福利費率(b')	= m <sup>2</sup> 当りの法定福利費
(a')	0.16168	(c')
		m <sup>2</sup> 当りの法定福利費
		÷ 平均設計単価
		(d') × 100
		法定福利費率
		= (e')

[合成高分子ルーフィングシート防水工事における平面部と立上り部の施工面積比率]※4

平面部	84.1%	× (e)	= (f)
立上り部	15.9%	× (e')	= (f')

[合成高分子ルーフィングシート防水工事における法定福利費比率]

$$(f) + (f') = Y$$

- ※1. メーカー各社の設計労務費の平均値を記載例として掲載(4頁)  
 ※2. 2023年度の各保険の保険料率について(2頁) [東京都の場合]  
 ※3. メーカー各社の設計価格の平均値を記載例として掲載(4頁)  
 ※4. 防水工事現場における平面部と立上り部の施工面積比率について(4頁)

3. 塗膜防水の法定福利費率の計算式

[平面部]

$$\begin{matrix} \text{※1} & & & & \text{※2} \\ \text{平均労務費} \times \text{地域調整率} \times \text{法定福利費率(b)} & = & \text{㎡当りの法定福利費} \\ \text{(a)} & & 0.16168 & & \text{(c)} \end{matrix}$$

※3	
㎡当りの法定福利費 (c)	平均設計単価 (d) × 100
法定福利費率 = (e)	

[立上り部]

$$\begin{matrix} \text{※1} & & & & \text{※2} \\ \text{平均労務費} \times \text{地域調整率} \times \text{法定福利費率(b')} & = & \text{㎡当りの法定福利費} \\ \text{(a')} & & 0.16168 & & \text{(c')} \end{matrix}$$

※3	
㎡当りの法定福利費 (c')	平均設計単価 (d') × 100
法定福利費率 = (e')	

[塗膜防水工事における平面部と立上り部の施工面積比率]※4

平面部	84.1%	× (e)	= (f)
立上り部	15.9%	× (e')	= (f')

[塗膜防水工事における法定福利費比率]

$$(f) + (f') = Z$$

- ※1. メーカー各社の設計労務費の平均値を記載例として掲載（4頁）
- ※2. 2023年度の各保険の保険料率について（2頁） [東京都の場合]
- ※3. メーカー各社の設計価格の平均値を記載例として掲載（4頁）
- ※4. 防水工事現場における平面部と立上り部の施工面積比率について（4頁）

4. メンブレン防水の法定福利費率(矢野経済研究所 2011年版「防水材料市場白書」より)

	市場占有率		計算値		調整値
アスファルト防水	0.310	×	X	=	(X1)
合成高分子系ルーフィングシート防水	0.354	×	Y	=	(Y1)
塗膜防水	0.336	×	Z	=	(Z1)
合計					(X1)+(Y1)+(Z1)